Yayoi×郷土愛プロジェクト

?郷土愛プロジェクト?

「地域に学び 地域をつなぐ 地域の力でふるさとの未来をつくる」

上伊那8市町村の産学官組織が構成団体となり、従来の枠組みを超えて協働しながら、

次世代育成や地域づくりを実践しているプロジェクト

2020年 …弥生ヶ丘高校の探究学習の原型が生まれたのは、2020年。

当時の2年生の通年企画として、郷土愛プロジェクトの支援を核に、テーマ別グループごとの探究学習 を準備しました。 が! コロナウィルスによるパンデミックのため、突然の休校、自宅学習やオンライ ン授業の時期を経て、ようやく夏休み前に企画が立ち上がりました。

キュキュッと凝縮された半年間で、12のテーマ別に郷土愛プロジェクトからご縁をいただいた講師の 方をお招きし、地域の魅力や課題を学び、自分たちでできること・考えることに取り組みました

(themes)

- ・高校生の利用しやすい「アルラ」の活用・JICA を知る、JICA から社会を見る・観光発信に向けたリサーチ活動
- 福祉について高校生による YouTube 作成ありがとうプロジェクトで国際支援を
- ・ 蕎麦の実の活用、蕎麦好き集まれ ・ 海外に友達を作って国際交流、まず一歩を
- 身近なところから SDGs に取り組んでみよう
- ・食品ロス問題に取り組む
- ・高遠ロゲイニング大会の企画運営、観光と防災のコラボ *KDDIとコラボ、伊那祭りの復活

2021年 …4月から企画が立ち上がり、2月の発表会までこぎつくことができた年。

パンデミック下ではあるものの、タブレットやオンライン授業の環境も整っていく中、工夫と臨機応変 で、10のテーマ別に、多くの講師の方にご助言いただきながら、調査やアクションを重ねました。 さまざまな行動制限や突然の休校等々ありましたが、できなかったこと・うまくいかなかったことも 探究学習では貴重な学びになることを、実体験で学んだ年です

<themes>

- 施設活用 ・高遠ロゲイニング ・災害ボランティア
- ありがとうプロジェクト ・SDGs ・民際協力
- ・観光 ・地域活性 ・ものづくり ・子育て支援
- 多文化共生農業

2022 年 …2 年次の個人探究(自身で「問い」を立てる)に向けたきっかけづくりやヒントを得ることを目的として、1 年次の後期に、郷土愛プロジェクトからご縁をいただいた講師の方々と探究活動に取り組みました。伊那谷の大人たちが向き合っている「探究」を知り、参加してみる/巻き込まれてみる。そこから、地域の魅力や課題を知り、高校生の自分自身と社会(地域・世界)との関わりのあり方を考えました。

<themes>

[企業の社会貢献] [エシカルな農業] [福祉] [平和-歴史] [デザイン] [リサイクル] [モノづくりと環境] [観光] [地域づくり] [動画作成] [食文化] [表現]